

農山漁村地域整備計画

計画の名称 いしかわのふるさとを守る森づくり整備保全計画
計画策定主体 石川県
対象市町村 石川県金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、津幡町、内灘町、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町【17市町】
計画の期間 令和2年度～令和6年度【5年間】
計画の目標 石川県には能登半島の緩傾斜な低山帯から加賀地域の急峻な山地にかけて多様で豊かな森林が分布している。それらの森林の持つ水源の涵養、山地災害の防止、再生可能な資源の供給、二酸化炭素の吸収など多面的な機能は県土の保全、県民の生活を守る役割を担っている。しかし、長引く木材価格の低迷、中山間地域の過疎化による担い手不足により、手入れ不足の森林が増加し、多面的な機能の低下が懸念されていることから、県民より健全な森林の維持・保全が強く求められている。 本整備計画では、災害に強く県民の豊かな暮らしを支えるための森林の整備・保全を目標とし、地域の実情に合わせて、山地災害の危険性が高い地域での事前防災の推進、間伐材の基幹集材路である林道の整備、林道施設（橋梁、トンネル）や地域の防災施設である治山施設の老朽化対策、スギ人工林等における花粉発生源対策の促進などを進めることで、県民のふるさとを守る森林基盤の整備を推進する。
定量的指標 <ul style="list-style-type: none">・ 山地災害の発生や水土保全機能低下のおそれがある地区における森林整備による保全面積：359.1ha・ 老朽化により機能が低下した森林整備関係施設の長寿命化対策による整備を実施する市町：17市町・ 間伐材の基幹集材路である林道の整備による整備区域内の路網密度：8.5m/ha
対象事業 別紙のとおり

農山漁村地域整備計画の対象事業

事業名	事業型	事業箇所名 (地区名)	事業実施主体	関係市町村	計画期間内 の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内 の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
治山事業	予防治山	飯塚	石川県	珠洲市	山腹工 0.1ha	R4 ~ R6	139,768	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	小木	石川県	能登町	山腹工 0.3ha	R2 ~ R5	122,552	R1年度以前に着手した地区であるため未記入	
治山事業	予防治山	小浦	石川県	能登町	山腹工 0.2ha	R2 ~ R2	53,852	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	深田	石川県	輪島市	溪間工 2個	R5 ~ R6	82,428	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	皆月	石川県	輪島市	山腹工 0.1ha	R3 ~ R3	21,244	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	二穴	石川県	七尾市	山腹工 0.2ha	R2 ~ R5	159,212	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	庵	石川県	七尾市	山腹工 0.1ha	R2 ~ R3	66,716	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	三明	石川県	志賀町	山腹工 0.1ha	R2 ~ R2	21,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	野寺	石川県	かほく市	溪間工 1個	R3 ~ R3	45,210	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	坂戸	石川県	津幡町	溪間工 3個	R2 ~ R6	114,084	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	上大田	石川県	津幡町	山腹工 0.3ha	R4 ~ R5	54,420	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	竹又	石川県	金沢市	山腹工 0.1ha	R5 ~ R5	29,930	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	小豆沢	石川県	金沢市	山腹工 0.1ha	R3 ~ R3	29,058	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	倉ヶ嶽	石川県	金沢市	溪間工 2個	R2 ~ R4	51,048	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	熊走	石川県	金沢市	溪間工 1個	R2 ~ R2	34,814	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	四十万	石川県	金沢市	溪間工 2個	R2 ~ R3	60,852	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	瀬波(神楽)	石川県	白山市	山腹工 0.1ha	R2 ~ R6	136,208	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	白峰(ナナコバ)	石川県	白山市	溪間工 2個	R3 ~ R6	114,476	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	中宮(死人谷)	石川県	白山市	山腹工 0.1ha	R3 ~ R3	16,830	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	尾添(猿花)	石川県	白山市	山腹工 0.1ha	R3 ~ R3	140,420	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	中宮(湯の谷)	石川県	白山市	山腹工 0.1ha	R3 ~ R6	123,580	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	尾添(ハライ谷)	石川県	白山市	山腹工 0.1ha	R2 ~ R2	30,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	岩上	石川県	小松市	山腹工 0.2ha	R3 ~ R6	214,166	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	原	石川県	小松市	溪間工 1個	R5 ~ R5	46,318	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	予防治山	中ノ峠	石川県	小松市	溪間工 1個	R5 ~ R6	70,702	総事業費が10億円以下のため未記入	
漁場の保全の森づくり事業	奥地保安林保全緊急対策	堂	石川県	金沢市	溪間工 1個 森林整備 0.4ha	R2 ~ R2	34,182	R1年度以前に着手した地区であるため未記入	
治山事業	機能強化・老朽化対策	能登流域	石川県	12市町	機能強化・老朽化対策 25か所	R2 ~ R6	561,066	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	機能強化・老朽化対策	能登流域～手取川流域	石川県	4市町	機能強化・老朽化対策 5か所	R3 ~ R4	45,150	総事業費が10億円以下のため未記入	
治山事業	機能強化・老朽化対策	手取川流域	石川県	3市	機能強化・老朽化対策 19か所	R2 ~ R6	285,242	総事業費が10億円以下のため未記入	

農山漁村地域整備計画の対象事業

事業名	事業型	事業箇所名 (地区名)	事業実施主体	関係市町村	計画期間内 の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内 の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
治山事業	機能強化・老朽化対策	手取川流域～ 福井県境流域	石川県	2市	機能強化・ 老朽化対策 3か所	R3 ~ R5	10,072	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	機能回復整備事業	加賀地域	かが森林組合 ほか	5市町	森林整備142ha	R2 ~ R6	443,614	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	白木峠線	石川県	小松市	林道開設 800m	R2 ~ R2	108,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	本谷線	石川県	加賀市	林道改良 200m	R2 ~ R2	59,344	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	白木峠線	白山市	白山市	林道改良 300m	R2 ~ R2	33,046	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	高倉山線	白山市	白山市	林道改良 300m	R2 ~ R2	12,500	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	石動山1号線	石川県	中能登町	点検診断 1路線	R2 ~ R2	3,134	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	河内谷線	石川県	金沢市	点検診断 1路線	R2 ~ R2	1,268	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	赤谷線ほか1 路線	石川県	白山市	点検診断 2路線	R2 ~ R2	3,190	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	本谷線ほか2 路線	石川県	加賀市	点検診断 3路線	R2 ~ R2	4,290	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	動又線ほか19 路線	小松市	小松市	点検診断 20路線	R2 ~ R6	45,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	四十九院線ほか 11路線	加賀市	加賀市	点検診断 12路線	R2 ~ R6	17,833	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	鍋谷和佐谷線 ほか2路線	能美市	能美市	点検診断 3路線	R2 ~ R4	17,145	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	高州線ほか4 路線	輪島市	輪島市	点検診断 5路線	R2 ~ R2	2,083	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	鵜飼線ほか7 路線	珠洲市	珠洲市	点検診断 8路線	R2 ~ R2	6,250	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	大箱針伏線ほか 6路線	能登町	能登町	点検診断 7路線	R2 ~ R2	6,250	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	曾福線ほか8 路線	穴水町	穴水町	点検診断 9路線	R2 ~ R2	8,333	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	犀鶴線	金沢市	金沢市	橋梁補修 1路線	R3 ~ R3	4,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	眉丈線ほか6 路線	中能登町	中能登町	点検診断 7路線	R3 ~ R3	5,500	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	下田原線	石川県	白山市	点検診断 1路線	R3 ~ R3	3,432	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	白山線	石川県	白山市	点検診断 1路線	R3 ~ R5	77,068	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	邑知線ほか1 路線	羽咋市	羽咋市	点検診断 2路線	R4 ~ R4	3,300	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	黒髪線ほか1 路線	中能登町	中能登町	橋梁補修 2路線	R5 ~ R6	16,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	田ノ島1号線	石川県	金沢市	橋梁補修 1路線	R5 ~ R5	1,700	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	機能回復整備事業	能登地域	能登森林組合 ほか	12市町	森林整備188ha	R2 ~ R6	589,683	総事業費が10億円以下のため未記入	
合計 (全体事業費)							4,386,563		

農山漁村地域整備計画評価調書

計画の概要	計画の名称	いしかわのふるさとを守る森づくり整備保全計画
	計画策定主体	石川県
	対象市町村	石川県金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、津幡町、内灘町、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町【17市町】
	計画期間	令和2年度～令和6年度(5年間)
	計画の目標	<p>石川県には能登半島の緩傾斜な低山帯から加賀地域の急峻な山地にかけて多様で豊かな森林が分布している。それらの森林の持つ水源の涵養、山地災害の防止、再生可能な資源の供給、二酸化炭素の吸収など多面的な機能は県土の保全、県民の生活を守る役割を担っている。しかし、長引く木材価格の低迷、中山間地域の過疎化による担い手不足により、手入れ不足の森林が増加し、多面的な機能の低下が懸念されていることから、県民より健全な森林の維持・保全が強く求められている。</p> <p>本整備計画では、災害に強く県民の豊かな暮らしを支えるための森林の整備・保全を目標とし、地域の実情に合わせて、山地災害の危険性が高い地域での事前防災の推進、間伐材の基幹集材路である林道や地域の防災施設である治山施設の老朽化対策、スギ人工林等における花粉発生源対策の促進などを進めることで、県民のふるさとを守る森林基盤の整備を推進する。</p>
	評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・山地災害の発生や水土保全機能低下のおそれがある地区における森林整備による保全面積:359.1ha ・老朽化により機能が低下した森林整備関係施設の長寿命化対策による整備を実施する市町:17市町 ・間伐材の基幹集材路である林道の整備による整備区域内の路網密度:8.5m/ha
対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・治山事業 ・漁場保全の森づくり事業 ・森林整備事業 	
全体事業費	4,386,563千円	

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	1 関連する計画との整合性が図られているか	○	・『いしかわ森林・林業・木材産業振興ビジョン』、『地域森林計画(加賀・能登)』、『森林整備保全事業計画』、『市町・地域防災計画』、『林野庁インフラ整備計画』との整合が図られている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	・山地災害の防止や濁水防止による漁場環境の保全、水源地域の手入れ不足森林の整備、スギ花粉対策など地域の実情に対応した目標となっている。
整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	・森林整備、治山事業の実施により多面的機能が発揮される(整備面積) ・老朽化対策により地域の防災機能の強化を図る。(施設箇所数)
	2 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	・事業完了後に荒廃森林等が整備され、保全される面積が確認できる。 ・事業完了後に老朽化対策により防災機能が回復した施設を確認できる。
	3 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○	・森林整備、治山事業の実施により多面的機能が発揮される指標となっている。 ・老朽化対策により防災機能が発現する指標となっている。
整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	事業実施箇所、保全対象地区での市町等事業推進体制が整備されており、円滑な事業執行実施可能である。
	2 地元の機運が醸成されているか	○	地域からは森林の多面的機能への強い期待があり、機運は醸成されている
評価結果	評価Ⅰ 事業を実施 評価Ⅱ 計画の見直し	[評価基準] 「評価Ⅰ」は全項目に○印がついている 「評価Ⅱ」は1項目でも×印がついている	